



寒さも少しづつ厳しさを増しますが、子どもたちは戸外で元気に遊び賑やかな声を響かせています。

今年も早いもので残り一ヶ月となりました。慌ただしい時期でもありますが、日々の活動や様々な行事に期待感を持ち、楽しく参加できるようにしていきます。又、感染症も流行する時期ではありますので、体調管理にも十分気を付けて過ごしていきます。

こころの日保育 辛いにとでも我慢して頑張ろう 保育目標

5歳児（道）

- ・一日の生活の中で、自分なりに見通しを持って取り組む。

4歳児（和）

- ・冬の行事や遊びを楽しむ。

3歳児（愛）

- ・冬の生活の仕方がわかり、身の回りのことを自分から進んでもしようとする。

2歳児（心）

- ・生活リズムが整い、身の回りの簡単なことが身に付く。

1歳児（輝）

- ・身の回りのことに興味を持ち、自分でしようとする。

0歳児（純）

- ・発達や興味に合わせて、体を動かす遊びを十分に楽しむ。



学園だより
光の子 第633号
令和7年12月1日
<https://www.koumyou5.net> 光明第五こども園



	行事予定	
2日（火）	遊戯会リハーサル（写真撮影）	18日（木）
3日（水）	卒業記念撮影（道）	19日（金）
6日（土）	ひかりの子どものゆうぎかい	22日（月）
8日（月）	針供養	もちつき大会
	成道会	ゆずの足湯
	坐禅会（道）	誕生会
10日（水）	身体測定（幼児）	冬至
11日（木）	身体測定（乳児）	25日（木）
	お話の会	クリスマス会
12日（金）	体操教室	29日（月）
		年末保育
		30日（火）
		年末保育
		31日（水）
		大晦日
		年末保育



※避難訓練・不審者対応訓練は予告なしで実施します。

※上記予定について延期・中止の場合は別途お知らせします。



冬至
12月22日（月）

冬至とは、一年中で太陽が最も南により、北半球では昼の時間が最も短く、夜の長さが長くなる一日です。太陽の力がもっとも弱まる日といわれ、それに伴って人の魂も弱まると考えられていました。冬至に「ゆず湯」に入ると、一年間風邪をひかずに健康に過ごせるといわれています。ゆずの果皮に多く含まれるクエン酸やビタミンCによる働きで体を温める効果があります。



ひかりの子どものゆうぎかい

12月6日（土）は「ひかりの子どものゆうぎかい」です。子どもたちが日々の生活で得た経験や力を劇や歌等で楽しく表現します。子どもたちの元気な歌や踊りを、是非観に来てください。
※詳細は、配布致しましたお知らせ等でご確認ください。



もちつき

稻は古くから神聖なものとして考えられてきました。稻からとれるお米は生命力が強いとされ、お米をついて固めたお餅は、その力が特に強く、祝い事や特別な日にもちつきが行われてきました。園でのもちつきでは、子どもたちが「よいしょ！」の掛け声と共に、杵でお餅をついたり、正月の鏡餅を用意したりして、日本の伝統に触れます。



クリスマス会

12月23日（火）はクリスマス会です。子どもたちにとって心が弾む楽しい行事です。クリスマスの由来を知り、楽しい時間を過ごしていきます。



ひなたぼっこ

お散歩に行く準備で帽子を被っていたS君。他の子がまだ被っていない事に気が付くと、友達の帽子を入れ物からそっと取り、「どうぞ」と友達に渡していました。早くお散歩に行きたい気持ちや友達と一緒にお散歩に行きたい気持ちが見えました。

